

優勝した松島



▽決勝

松島2(11-0)1中野

【評】松島が終了間際の好機をものにして逆転勝ちを収めた。先制を許した松島は前半17分、南山(五年)のボレーシュートで同点。激しい球の取り合いとなった後半は、長身の岩岡(五年)のロングパスを軸にカウンター攻撃を仕掛け対抗。残り一分で、相手ゴールキックを奪った当銀(五年)のパスから、南山和春松島監督の話(決勝は)すぐに点を取り返したのが自信になった。攻撃的なサッカーができ、また大きな大会に優勝できてうれしい。南山真吾松島主将の話みんながパスをつないでプレーしたから勝てた。久しぶりの優勝なの

第十二回市民タイムス杯少年サッカー新人戦(松本市サッカー協会、市民タイムス主催、松本市教育委員会、松本体育協会、県サッカー協会、松本サッカー協会後援、カガミグループ協賛)は十六日、松本市のあすな運動公園で、準々決勝以上7試合をおこない、松島サッカー少年団が、中野サッカー少年団を下し、平成四年い三回目の優勝を果たした。優勝三回は大会最多。中野の準優勝は初めて。大会には63チーム(1チーム乗組)が出場し、九日に開幕。五年生以下

# 伸び盛り強豪8チームが激突

## 第12回タイムス杯少年サッカー新人戦



町田和信中野監督の話相手の読みが鋭く好機をつぶされた。が、ここでまで勝つ上がることができ収穫はあった。徳武拓郎中野主将の話悔しい。後半速さについていけないってしま



【松島一中野】ボールを奪い合う選手たち

○：「故障者続出」(南山監督)と云いながらも、ボールに食らいつくサッカーで勝ち上がった松島。中盤の岩岡孝典副将を軸に、頂点を極めた。決勝で得点を決めた南山主将は「けがをしてはいたが、点を入れた。自分たちのサッカーに自信が、あと

○：優勝候補筆頭の筑摩野を破り、会場をわかせた筑摩イレブン。強豪がひしめく中信地区で、筑摩、大崩れ(こは、筑摩野が目標だった)の欠点を克服(こは、筑摩野が目標だった)のでうれしい。これからは毎日の階段を十往復して体力をつけますと笑顔で誓っていた。



▽準々決勝

松島2	11	0	長野
中野4	22	0	筑摩
松島6	24	0	大町
長野1	01	0	上田

▽準決勝

中野4	31	1	昭和
松島1	00	0	筑摩野

# 松島イレブンに栄冠

大会最多  
3回目

【松島一中野】終了間際に決勝点を挙げ、3回目の優勝を果たした松島チーム



準優勝の中野



3位の筑摩



3位の長野

販売表、お気軽にご内覧下さい。

はるみ美容室  
松本市城西(宮沢内科医院北隣り)  
☎33-4175